

シラバス(家庭科)

科目名	家庭基礎	学年	2	使用教材	教科書	家庭基礎	第一学習社
		必履修の別 (必・選必・コース選)	必		副教材	家庭基礎 学習ノート 生活ハンドブック資料&成分表	第一学習社
学科	全学科	単位数	2				

系統科目	家庭発展(3年選・2単位)
------	---------------

【學習目標】

- 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
- 学習した知識や技術を活用し、家庭や地域生活課題を主体的に解決する態度を身につける。
- 家族や社会との共存を目指し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を身につける。

【学習方法のポイント】

- 日常生活での疑問、違和感がキーワード。他の意見も聞き入れ、よりよい生活を生み出す意識が大切。
- 実験・実習は積極的に他と関わり、安全に十分配慮し行う。
- ホームプロジェクト学習は通年行うので計画的に研究を行う。

【学習評価と観点】

- 次の4つの観点に基づき、学習内容のまとめりにて下記の評価マトリクスにより評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。

①関心・意欲・態度	家庭や地域生活の各分野に関心を持ち、その充実・向上のために意識的に取り組むこと共に、自立した生活実践的な態度を身につけているか。					
②思考・判断	家庭や地域の生活について思考を深め、課題を見つけて適切に判断し、解決のために工夫する能力を身につけているか。					
③表現・技能	家庭や地域の生活の充実・向上させるための基本的な技術を身につけ、それを的確に表現することができるか。					
④知識・理解	家庭生活の意義や役割を理解し、家庭や地域生活を充実・向上させるための基本的な知識を身につけているか。					
	評価方法／観点	①	②	③	④	備 考
	学習状況観察	◎	—	—	—	自己評価の実施
	ノート・ワークシート	◎	○	○	○	
	課題レポート等	○	◎	○	—	実験や実習等のレポート
	実験実習	—	○	◎	◎	調理実習・被服製作等
	定期考査	—	○	◎	◎	実技テスト、期末(1, 2学期)、学年末(3学期)

※表中の◎は観点の中でより重視するところです。

【定期テスト範囲(目安)】※追加・変更することもある

			教科書(単元)	備 考
学 期	1学期	期末	第1章 これからの生き方と家族 第6章 装う	実技、教科書、学習ノート、ワークシートから出題
	2学期	期末	第5章 食べる 第8章経済生活を営む	実技、教科書、学習ノート、ワークシートから出題
	3学期	学年末	第2章 次世代を育む ・ホームプロジェクトのレポート最終提出	教科書、学習ノート、ワークシートから出題 ・1学期からの研究のまとめ

- 週1回、2時間連続授業のため、進度が早い。
- 欠席し被服実習ができなかった場合は、放課後、休み時間で実習を進める。
- 家政・栄養系・生活科学系への進路への学習相談は個別に対応する。